

オリンピック施策を転換

実現性の高い競技のキャンプ地誘致へ

■断念した理由

ボート・カヌー競技の競技場と事前キャンプ地、クレイ射撃競技の競技場の誘致活動を進めるにあたり、次のような課題が明らかになりました。

- 関係する周辺自治体との調整が難しい
- 印旛沼に手を加えるには多くの許可が必要となる
- スケジューリング、財政的に競技場やキャンプ地としての実現性が極めて困難である

■4月14日に東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会から、千葉県知事に対して



インターハイ（空手道競技）やクライミングワールドカップが開催された松山下公園総合体育館も誘致施設の候補です

2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピック。これまで市では、印旛沼でのボート・カヌー競技とクレイ射撃競技の競技場や事前キャンプ地としての誘致活動を進めてきました。限られた時間の中で活動してきましたが、関係団体の動向などを踏まえた上で、ボート・カヌー競技の競技場と事前キャンプ地、クレイ射撃競技の競技場の誘致については、断念をすることとしました。

今後は、市内の競技施設を活用した実現性の高い競技の事前キャンプ地の誘致へと方向を転換し、新たに活動を進めます。

して要請のあった競技会場の変更にはボート・カヌー競技とク

市内の順天堂大学（平賀学園）が今年8月に開催される世界陸上北京大会において、アメリカチームの事前キャンプ地に決定しています。

今後、市は東京オリンピック・パラリンピックでの事前キャンプ地を見据え、千葉県を

◆千葉県や順天堂大学などこの連携

これを踏まえ、今後の事前キャンプ地誘致に対する取り組みは、方向性を改め、市内にある競技施設を活用した実現性の高い競技種目の誘致を進めてまいります。

◆今後の事前キャンプ地誘致への取り組み

オリンピック関連の施策はスポーツ振興はもとより、健康意識の向上や外国人選手とのふれあいを通した異文化理解、更には市の魅力を広く発信することで経済や観光などの活性化に繋がる機会となります。

はじめ順天堂大学、関係団体と密に連携して、市内にある競技施設を活用した誘致を進めてまいります。

図 秘書課オリンピック・パラリンピック推進室（内線445・446）。



5月にリニューアルした順天堂大学の陸上競技施設（国際仕様）。アメリカの陸上チームが8月に世界陸上北京大会の事前キャンプを行います

今後の市政について

印旛沼でのボート・カヌー競技の競技場と事前キャンプ地、クレイ射撃競技の競技場の誘致については、このページに掲載した記事のとおり断念いたしました。

このことについて、わたくしは誘致を何とか成功させたいとの強い思いから行動してまいりましたが、冷静な判断を欠いたことが結果として混乱を招き、市民のみなさまにご心配をおかけしましたことをお詫び申し上げます。

今後、オリンピック施策については、実現性の高い競技種目のキャンプ地誘致へと施策を転換するとともに、わたくしのモットーである市民目線の市政実現に向け多くの声に真摯に耳を傾けてまいりたいと考えておりますので、みなさまのご理解をお願いします。

また、市議会の懲罰議決に対し再議を求めたことも、市議会の内部規律に介入してしまった行為であると反省しております。

市議会との関係については、市政の公正・適正かつ円滑な運営の実現を目指すためにも、二元代表制の意義を尊重し、十分な議論を行い意思疎通を図るよう努めてまいります。

印西市長 板倉 正直

◎お詫びと訂正◎

本紙特別号の記載内容に誤りがありました。お詫びして訂正いたします。

① 3月21日発行…「五輪競技場は来月にも決まると言われています」との記載は、ボート・カヌー、クレイ射撃競技ほかを除く競技会場についてであり、正確なものではありませんでした。

② 4月11日発行…東京五輪競技場決定のプロセスの中で、「候補地の技術評価」とは「競技場の技術評価」の誤りです。

永年の防犯活動を称え防犯功労者を表彰

5月30日、印西市防犯組合防犯功労表彰式が開催されました。

式では、永年にわたり、防犯活動に尽力された個人・団体に対して、(公財)全国防犯協会連合会長表彰、千葉県警察本部長・千葉県防犯協会理事長連名表彰の伝達と、印西市防犯組合長表彰が執り行われました。

受賞されたみなさんは次のとおり。

◎(公財)全国防犯協会連合会長表彰

・防犯功労者(銅章)
太田正(市防犯組合組合長・大森支部)

◎千葉県警察本部長・千葉県防犯協会理事長連名表彰

・防犯功労者の部
平井健男(中央駅南支部)

・防犯功労団体の部
本笠支部

・防犯指導員等報奨者

▶荒井恒嘉(小林支部)▶菅賀政行(船穂支部)▶山田修平(中央駅北支部)▶朝川義和(中央駅南支部)▶引間司(牧の原支部)。

◎印西市防犯組合長表彰

▶齊藤敏男(木下支部)▶植村喜久男(大森支部)▶横尾勝(小林支部)▶瀧澤和幸(小林支部)▶横尾一夫(船穂支部)▶加賀鏡雄(中央駅北支部)▶小菅賢太(中央駅南支部)▶尾下和憲(中央駅南支部)▶丸山清(七畝割自主防犯パトロール隊)▶光枝照弘(七畝割自主防犯パトロール隊)▶滝沢由幸(七畝割自主防犯パトロール隊)。

—敬称略—



受賞者のみなさんで記念撮影



板橋睦氏

1・302)。

た。監査委員事務局(☎内線302)。

監査委員に板橋睦氏(浦部)が就任

5月15日付けで、監査委員(議員から選任)として、新たに板橋睦氏(浦部)が就任しました。

監査委員は、常に公平不偏の態度を保持しながら監査を遂行し、その職務は、市の行財政運営の適正を見極め、必要に応じて是正・改善などの指導をするものです。

なお、任期満了により退任された松本多一郎氏(竹袋)におかれましては、在任期間中、監査の充実に尽力いただきました。